

# 令和5年度12月補正予算の概要

(12月13日提出 一般会計第9号)

令和5年12月

伊 万 里 市

# 目 次

1	予算規模(一般会計) .....	1
2	基本方針 .....	1
3	一般会計12月補正後予算額の対前年度比較表 .....	2
4	事業概要	
	一般会計	
	土木費 .....	5
	教育費 .....	5
5	繰越明許費概要	
	一般会計	
	土木費 .....	6
	事業概要説明資料 .....	7

## 令和5年度12月補正予算(第9号)の概要

### 1 予算規模(一般会計)

令和5年度 現計予算額 (予定)	令和5年度 12月補正額 (第9号)	令和5年度 12月補正後の額	令和4年度 12月補正後の額	令和4年度同期比	
				増減額	増減率
千円	千円	千円	千円	千円	%
35,673,064	37,590	35,710,654	33,361,432	2,349,222	7.0

### 2 基本方針

今回の補正予算は、国の補正予算に伴い物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などを歳入に計上するとともに、歳出においては、交通安全施設整備事業(補助)、学校給食運営委員会支援事業について当面急を要する一般経費を計上した。

繰越明許費は、一般会計1事業について、年度内の完了が見込めないため令和6年度に繰り越すものです。

### 3 一般会計12月補正後予算額の対前年度比較表

(歳入)

(単位:千円、%)

款	年度	令和5年度 12月補正額 (第9号)	令和5年度12月補正後 (A)		令和4年度12月補正後 (B)		比 較 (A) - (B)	
			予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市	税	0	7,145,178	20.0	7,009,240	21.0	135,938	1.9
2 地 方 譲 与 税		0	321,516	0.9	325,725	1.0	△ 4,209	△ 1.3
3 利 子 割 交 付 金		0	1,885	0.0	4,192	0.0	△ 2,307	△ 55.0
4 配 当 割 交 付 金		0	19,457	0.1	11,624	0.0	7,833	67.4
5 株式等譲渡所得割交付金		0	11,215	0.0	11,860	0.0	△ 645	△ 5.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金		0	118,287	0.3	45,139	0.1	73,148	162.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金		0	1,454,476	4.1	1,128,696	3.4	325,780	28.9
8 環 境 性 能 割 交 付 金		0	14,769	0.0	14,373	0.0	396	2.8
9 地 方 特 例 交 付 金		0	43,847	0.1	47,137	0.1	△ 3,290	△ 7.0
10 地 方 交 付 税		0	5,979,938	16.7	6,087,918	18.3	△ 107,980	△ 1.8
11 交通安全対策特別交付金		0	8,389	0.0	10,212	0.0	△ 1,823	△ 17.9
12 分 担 金 及 び 負 担 金		0	192,930	0.5	195,562	0.6	△ 2,632	△ 1.3
13 使 用 料 及 び 手 数 料		0	341,704	1.0	344,758	1.0	△ 3,054	△ 0.9
14 国 庫 支 出 金		22,250	5,980,526	16.8	6,166,448	18.5	△ 185,922	△ 3.0
15 県 支 出 金		0	3,031,920	8.5	3,035,747	9.1	△ 3,827	△ 0.1
16 財 産 収 入		0	127,583	0.4	21,507	0.1	106,076	493.2
17 寄 附 金		0	3,016,090	8.5	2,811,650	8.4	204,440	7.3
18 繰 入 金		340	3,834,740	10.7	3,426,012	10.3	408,728	11.9
19 繰 越 金		0	1,239,895	3.5	721,712	2.2	518,183	71.8
20 諸 収 入		0	550,135	1.5	823,813	2.5	△ 273,678	△ 33.2
21 市 債		15,000	2,276,174	6.4	1,118,107	3.4	1,158,067	103.6
歳 入 合 計		37,590	35,710,654	100.0	33,361,432	100.0	2,349,222	7.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款	年度	令和5年度 12月補正額 (第9号)	令和5年度12月補正後 (A)		令和4年度12月補正後 (B)		比 較 (A) - (B)	
			予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1	議 会 費	0	235,125	0.7	240,074	0.7	△ 4,949	△ 2.1
2	総 務 費	0	8,960,485	25.1	8,141,081	24.4	819,404	10.1
3	民 生 費	0	11,930,223	33.4	11,942,357	35.8	△ 12,134	△ 0.1
4	衛 生 費	0	2,974,529	8.3	2,739,134	8.2	235,395	8.6
5	労 働 費	0	71,623	0.2	71,091	0.2	532	0.7
6	農 林 水 産 業 費	0	1,259,592	3.5	1,462,326	4.4	△ 202,734	△ 13.9
7	商 工 費	0	693,750	1.9	1,165,594	3.5	△ 471,844	△ 40.5
8	土 木 費	28,350	1,648,449	4.6	993,912	3.0	654,537	65.9
9	消 防 費	0	1,035,259	2.9	1,064,680	3.2	△ 29,421	△ 2.8
10	教 育 費	9,240	3,411,596	9.6	2,244,905	6.7	1,166,691	52.0
11	災 害 復 旧 費	0	424,363	1.2	92,204	0.3	332,159	360.2
12	公 債 費	0	1,762,643	4.9	1,867,776	5.6	△ 105,133	△ 5.6
13	諸 支 出 金	0	1,273,017	3.6	1,306,185	3.9	△ 33,168	△ 2.5
14	予 備 費	0	30,000	0.1	30,113	0.1	△ 113	△ 0.4
歳 出 合 計		37,590	35,710,654	100.0	33,361,432	100.0	2,349,222	7.0

# SDGs（持続可能な開発目標） 17の目標

## 「Sustainable Development Goals」 エス・ディー・ジーズ

SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。

貧困、衛生、教育、経済成長や働きがい、格差、気候変動など、21世紀の世界が抱える課題が包括的に挙げられており、17の目標（ゴール）と169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

	<p><b>1 貧困</b></p> <p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>		<p><b>10 不平等</b></p> <p>国内及び各国家間の不平等を是正する</p>
	<p><b>2 飢餓</b></p> <p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し持続可能な農業を促進する</p>		<p><b>11 持続可能な都市</b></p> <p>包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>
	<p><b>3 保健</b></p> <p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>		<p><b>12 持続可能な消費と生産</b></p> <p>持続可能な消費生産形態を確保する</p>
	<p><b>4 教育</b></p> <p>すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>		<p><b>13 気候変動</b></p> <p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>
	<p><b>5 ジェンダー</b></p> <p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化（エンパワーメント）を行う</p>		<p><b>14 海洋資源</b></p> <p>持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
	<p><b>6 水・衛生</b></p> <p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>		<p><b>15 陸上資源</b></p> <p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
	<p><b>7 エネルギー</b></p> <p>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p>		<p><b>16 平和</b></p> <p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
	<p><b>8 経済成長と雇用</b></p> <p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する</p>		<p><b>17 実施手段</b></p> <p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>
	<p><b>9 インフラ、産業化、イノベーション</b></p> <p>強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>	<p>伊万里市は、SDGsを推進し、「未来につながる持続可能都市 伊万里」を目指します。</p>	

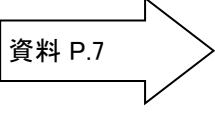


## 4 事業概要

略語の表示

(国)国庫支出金、(臨交)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、

(市債)市債、(一財)一般財源

### (一般会計)

6つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳	説明
<b>土木費</b>				
生活の基盤づくり	交通安全施設整備事業(補助)	千円 28,350	千円 (国) 14,850 (市債) 13,500	<p>国の補正予算に伴い、道路交通安全施設等整備事業費補助金を活用して、歩道の新設等を行う。</p> <p>○提川・川西線 L=870m W=10.25m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事請負費 27,000千円</li> <li>・事務費 1,350千円</li> <li>・負担割合 国55/100、市45/100</li> </ul> <p>資料 P.7 </p> <p></p> <p>【道路河川課】</p>
<b>教育費</b>				
創造的で心豊かなひとづくり	学校給食運営委員会支援事業	千円 9,240	千円 (臨交) 7,400 (一財) 1,840	<p>学校給食材料費が物価高騰により、今年度から改定した学校給食費の値上げ以上に影響を受けていることから、児童及び生徒の活動や成長に必要な栄養価を確保し、学校給食の目的を実現する献立を継続するため、学校給食材料費の高騰に係る経費を補助する。</p> <p>○学校給食材料費高騰対策補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助期間 令和5年10月分～令和6年3月分(105回分)</li> <li>・補助金 88千円×105回=9,240千円</li> </ul> <p></p> <p>【学校教育課】</p>

**5 繰越明許費概要  
(一般会計)**

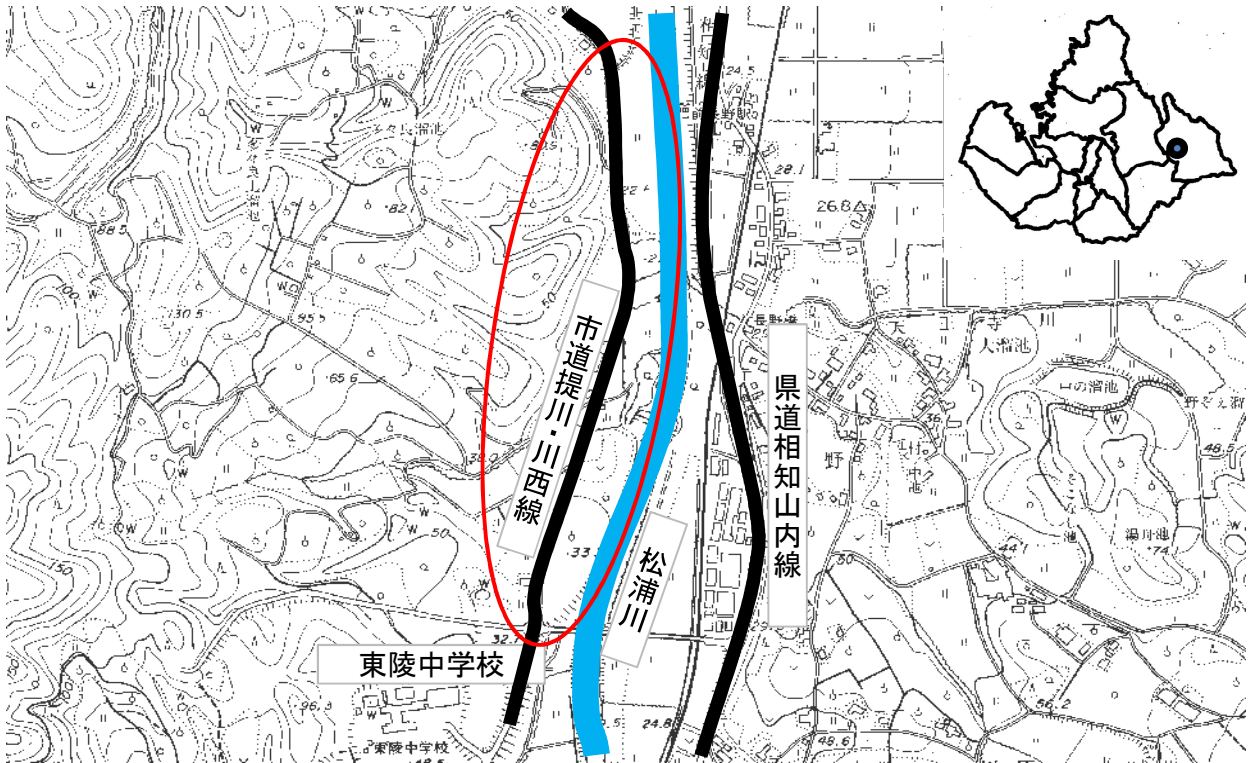
事業名	繰越事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
<b>土木費</b>				
交通安全施設整備事業(補助)	千円 28,350	千円 (国) 14,850 (市債) 13,500	千円	<p>○繰越理由</p> <p>国の補正予算に対応して追加する施工箇所が発注から完了までに期間を要し、年度内の完了が困難であるため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体事業費 87,162千円</li> <li>・完了予定時期 令和7年3月15日</li> <li>・繰越内容 工事請負費、事務費</li> </ul>



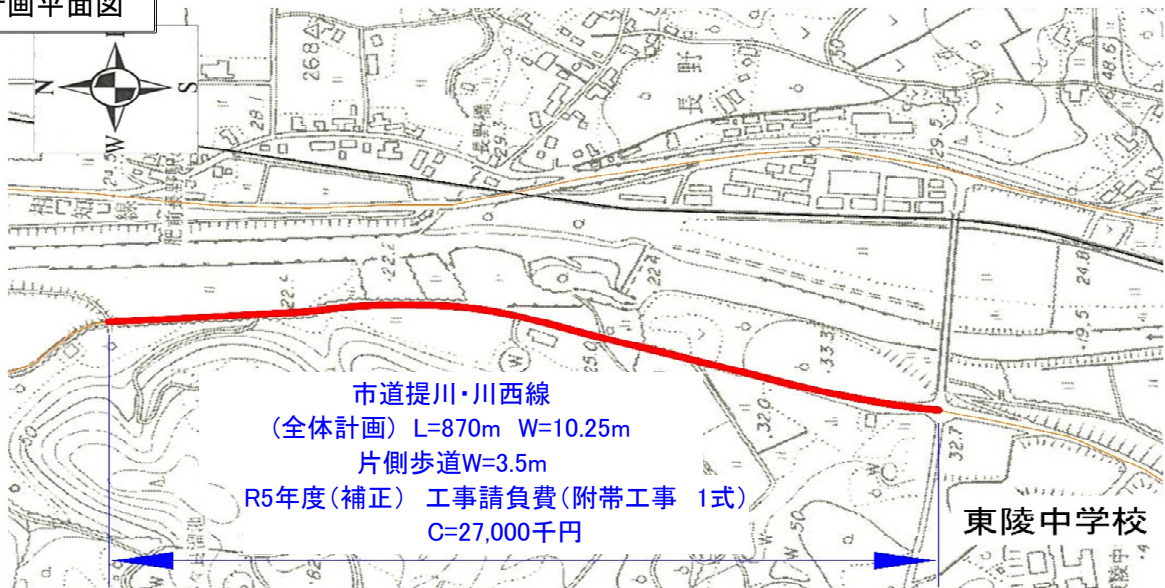
# 交通安全施設整備事業(補助)

位置図

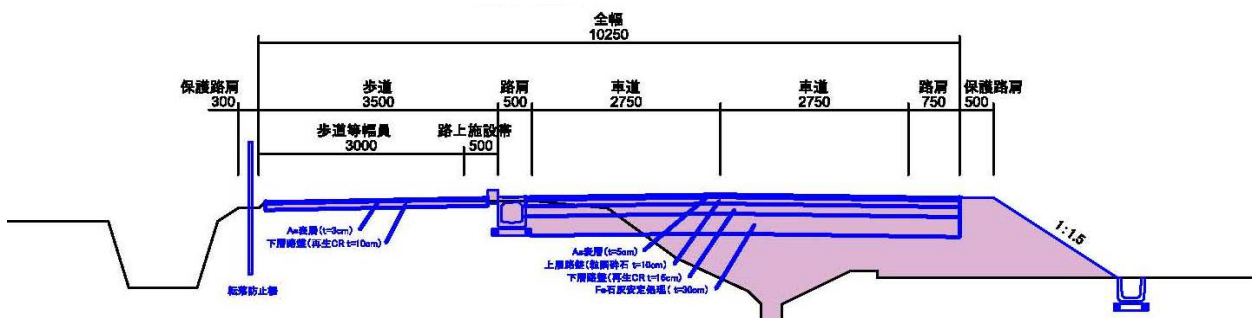
## 市道提川・川西線



計画平面図



標準断面図



# 『いまりSTEP UPプロジェクト』2023年版《12月補正》

分類	事業名	事業費	ページ
<b>S</b> upport [支援] 未来を託す子育て応援都市	交通安全施設整備事業（補助）	28,350 千円	5 ページ
	学校給食運営委員会支援事業	9,240 千円	5 ページ
<b>T</b> echnology [技術] 未来を先取るデジタル都市	—	— 千円	— ページ
<b>E</b> conomy [経済] 競争に打ち勝つ産業都市	—	— 千円	— ページ
<b>P</b> ort [港] 世界に向けた港湾都市	—	— 千円	— ページ

※分類と事業費は、必ずしも一致しません。

■ 令和5年度12月補正予算

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」充当事業一覧

(単位：千円)

No.	款	事業名	事業費	臨時交付金 充当額
1	教育費	学校給食運営委員会支援事業	9,240	7,400
合計 1 事業			9,240	7,400



iMAR!